

アクサ生命 2013年度第3四半期末(2013年4月1日~12月31日)の業績を発表

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン=ルイ・ローラン・ジョシ)は、日本の会計基準に基づく2013年度(平成25年度)第3四半期末の業績を発表しました。

収入指標

- ・ 新契約年換算保険料は、前年同期比 38.6%減の 399 億円
 - ✓ 医療保障分野の新契約年換算保険料は、『アクサの「企業経営」サポートシリーズ 就業不能保障プラン』や『大切な人 保障スペシャル』の好調な販売により、前年同期比で 20.8%増加。
 - ✓ 新契約年換算保険料の総計は、金利の低下にともなって、変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行ったために減少。
- ・ 保険料等収入は、前年同期比 20.9%減の 4,136 億円
 - ✓ 医療保障分野の保険料等収入は、終身医療保険や『アクサの「企業経営」サポートシリーズ 就業不能保障プラン』、『大切な人 保障スペシャル』、そして『アクサの「治療保障」のがん保険』の保有件数の増加によって、前年同期比で 2.7%増加。
 - ✓ 保険料等収入の総計は、金利の低下にともなって、変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行ったために減少。

収益指標

- ・ 基礎利益は、主に資産運用収益の増加により、前年同期比 64.6%増の 646 億円
- ・ 純利益は、基礎利益の増加により、前年同期比 64.6%増の 347 億円

財務基盤

- ・ ソルベンシー・マージン比率は、2012年度末の 674.1%から 66.1ポイント増加し 740.2%

アクサ ジャパン ホールディングおよびアクサ生命の代表執行役社長兼 CEO、ジャン=ルイ・ローラン・ジョシは、次のようにコメントしています:

「アクサ生命は過去3年間、革新的で付加価値の高い商品やメディカルアシスタンスサービスをお客さまにご提供することによって、医療保障分野において継続的な成長を収めてきた。同分野の新契約件数は販売開始以来高い水準で推移しており、今期も好調な業績となった。」

「特に2013年に販売を開始した、就業不能に備える新商品は、お客さまから高い評価を得ている。また、2013年10月から、入院の短期化傾向にあわせて合理的な保障を魅力的な保険料でご提供する『アクサの「一生保障」の医療保険 セルフガード 60』を主に代理店を通じて販売を開始し、好評をいただいている。このような医療保障分野の成長によって、顧客基盤は拡大を続けている。」

「お客さまに最高の経験価値(カスタマー・エクスペリエンス)をお届けすることは、アクサ生命の戦略の中核をなす取り組みであり、現在進めているデジタル化プログラムによって、お客さまを中心に据えたビジネスプロセスへの変革(カスタマーセントリシティ)を引き続き推進していく。その証左として、AXA グループのデジタル分野での知見を活かして業界でも先進的な技術を導入し、ウェブサイトのリニューアルを行った。」

「アクサ生命は、業界屈指の資産運用力と継続的なコスト効率向上の取り組みによって、強固な収益力を堅持している。また、厳格なリスク管理によってバランスシートを強固なものとし、ソルベンシー・マージン比率が 740.2%となるなど、お客さまを長期にわたってお守りできる健全な財務基盤を維持した。」

重要

本業績は日本の会計基準に基づくものであり、AXA グループに連結する際に用いる IFRS(国際財務報告基準)ベースの数値とは異なります。

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、200 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2012 年度には、2,466 億円の保険金や年金、給付金をお支払いしています。

AXAグループについて

AXAは世界57ヶ国で16万人の従業員を擁し、1億200万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2012年度通期の売上は901億ユーロ、アンダーライニング・アーニングス(基本利益)は43億ユーロ、2012年12月31日時点における運用資産総額は1兆1,160億ユーロにのぼります。AXAはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、AXAの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。詳細はwww.axa.comをご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>

添付資料

アクサ生命保険株式会社 2013 年度第 3 四半期末主要業績

(1) 個人保険・個人年金保険の年換算保険料

1. 新契約の年換算保険料

(単位: 百万円、%)

	2012 年度第 3 四半期累計期間	2013 年度第 3 四半期累計期間	前年同期比
個人保険	28,131	26,894	95.6
個人年金保険	37,032	13,085	35.3
合計	65,163	39,980	61.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	13,652	15,560	114.0

2. 保有契約の年換算保険料

(単位: 百万円、%)

	2012 年度末	2013 年度第 3 四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	385,265	384,653	99.8
個人年金保険	171,644	148,793	86.7
合計	556,910	533,447	95.8
うち医療保障・ 生前給付保障等	196,017	199,658	101.9

(2) 保険料等収入

(単位: 百万円、%)

	2012 年度第 3 四半期累計期間	2013 年度第 3 四半期累計期間	前年同期比
保険料等収入	523,213	413,641	79.1

(3) 基礎利益

(単位: 百万円、%)

	2012 年度第 3 四半期累計期間	2013 年度第 3 四半期累計期間	前年同期比
基礎利益	39,277	64,669	164.6

(4) 純利益

(単位: 百万円、%)

	2012 年度第 3 四半期累計期間	2013 年度第 3 四半期累計期間	前年同期比
純利益	21,095	34,719	164.6

(5) 事業費

(単位: 百万円、%)

	2012 年度第 3 四半期累計期間	2013 年度第 3 四半期累計期間	前年同期比
事業費	75,582	75,295	99.6